



インクルーシブ防災を進めよう

～当事者の視点に学ぶ!～

2024年元旦に発生した能登半島地震は、改めて私たちに災害への備えと対応の必要性を突き付けてきました。神奈川県社会福祉士会も、DWAT 活動により応援を行いました。今もなお被害に苦しむ方々は多く、社会福祉士としての活動が期待されています。

私たち社会福祉士会横浜支部は、2023、24年と、障害などのある当事者をお招きして講演会を開催し、その声に耳を傾けてきました。そこで、このたび、インクルーシブ防災をテーマに、障害のある方の防災について考える機会を設けることとしました。

日時:2025年3月1日(土) 13:30~16:45

会場:ウィリング横浜 12F 会議室124-125

横浜市港南区上大岡西1-6-1ゆめおおおかオフィスタワー内
(京浜急行または横浜市営地下鉄「上大岡」駅徒歩3分)

参加費:無料 / 申込:ホームページまたはFAX(裏面) / 定員:100名

対象:本会会員、支援者、これから社会福祉士を目指す方など

内容:講演会「インクルーシブ防災を進めよう」

障がい理解啓発グループ KOKUA(コクア) 伊藤里香氏

横浜市多機能型拠点 郷(さと)施設長 諫山徹太郎氏

コーディネーター 横浜支部 江原 顕氏(横浜市松風学園園長)

障がい理解啓発グループ KOKUA:「障害のある人もない人も人はみんな違うけど、感じる気持ちは『みんないっしょ』をテーマに学校や地域で出前講座を行っています。

横浜市多機能型拠点 郷:医療的ケアを必要とする重症心身障害児者の方々とその家族の『困ったときの拠り所』となって、一人一人が身近な地域で安心して生き生きと生活できるように支援体制づくりを行っています。

交流サロン「ハグミィサロン」 ※講演会の後、ミニ交流会を開催します!

私たち横浜支部は、「社会福祉士の資格は持っているけど、これまで活動参加のきっかけがなかった…」 「自分の所属だけでなく、様々な分野で活動している社会福祉士の仲間と交流したい…」などの思いをお持ちの方を応援するため、交流会サロン「ハグミィサロン」を開催しています。初めての方も、この機会に参加してみませんか?

【申込み】神奈川県社会福祉士会ホームページまたはFAXにて

FAX:045-317-2046

ホームページ:<http://www.kacsw.or.jp/publics/index/753/>

申し込みフォーム <https://ws.formzu.net/dist/S28347887/>

※ 申込締切 2月22日(土)まで 《問合せ hamajimu@hotmail.co.jp 》

中止・延期について…感染症や台風・降雪・地震等自然災害発生により開催に変更が生じる場合は、前日の夕方5時までに神奈川県社会福祉士会の留守電話番号(045-317-2045)及びホームページ(<http://www.kacsw.or.jp/>)でご案内いたしますので各自確認ください。



送付先 神奈川県社会福祉士会 事務局あて

←メールアドレスを正確に把握するためホームページの中のWeb申し込みフォームからのお申し込みにご協力ください。

3/1 講演会&交流サロン 参加申込書

ふりがな

お名前: _____

会員番号: _____

所属支部: _____

分野: 高齢・障害・子ども・行政・社協・後見・()

メールアドレス: _____

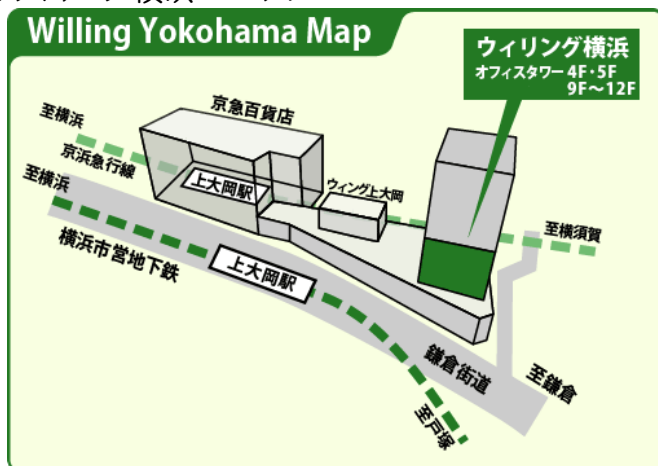
@ _____

携帯電話: _____

参加希望 (講演: 13:30~16:00 ハグミイサロン: 16:10~16:45)

<本企画に期待すること>

■ウィリング横浜へのアクセス



神奈川県社会福祉士会横浜支部
キャラクター ハグミイ